

第56回

# 静岡県母親大会 in 富士宮

2018. in Fujinomiya

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

とき 2018年 5月 13日 日 10時～16時

ところ 富士宮市民文化会館, 富士宮西公民館  
駅前交流センター「きらら」

**分科会** 10時～12時(3会場)  
子育て・教育・暮らし・食・平和など17分科会

**全体会** 13時半～16時(市民文化会館)  
オープニング 富士宮プレミアムコンサート合唱団  
記念講演 「憲法を語ろういのち輝く未来のために」  
各地の運動報告など

## ◆ 記念講演

「憲法を語ろう いのち輝く  
未来のために」

渡辺 治さん

一橋大学名誉教授 / 政治学・憲法学を専攻  
著書に『日本国憲法「改正」史』『憲法9条と  
25条-その力と可能性』など多数。  
「九条の会」事務局員

参加券  
▶▶ 1000円  
高校生以下無料

無料託児  
あります!

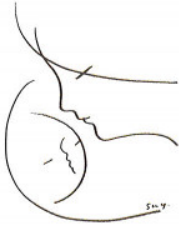


©富士宮市さくやちゃん

主催 静岡県母親大会連絡会 (21 地域 18 団体)

開催 第56回静岡県母親大会実行委員会・富士宮母親大会実行委員会 (TEL&FAX 0544-27-0696)

連絡先: 〒420-0823 静岡市葵区春日 2-9-1 TEL&FAX: 054-253-6081 E mail: shizuokahahren@rx.tnc.ne.jp



# 第56回静岡県母親大会分科会 話し合いのテーマと会場

ねがいをつなぎ つくろう 平和で幸せな明日を

## 子育て・教育

No.	テーマ	助言者	教室
1	<b>子どもたちの笑顔あふれる学校に</b> 道徳の教科化、小学校からの英語教育、授業の内容はどう変わる？ 小中一貫教育は何のため？どの子もわかる授業に	<b>山内 衛</b> (元小学校教員)	市民会館 2階 展示室1
2	<b>子ども支援を考える</b> 地域の子どもの居場所づくり…子ども食堂・学習支援などの取り組みを 知り、交流しましょう、生きづらさを抱えた子どもの支援	<b>荻野洋子</b> (元小学校教員)	市民会館 1階練習室2

## くらし

3	<b>安心して長生きしたい ー介護を自分のこととして考えましょうー</b> 介護の実態、介護の予防、認知症の家族が語る体験、介護保険制度の 現状と今後の「改正」の行方	<b>高田朋代</b> (静岡民医連)	西公民館 2階 第1会議室
4	<b>障がいがあっても豊かに学び 生きられるために</b> 一人一人に合った学びの場・就労を、特別支援学級・学校の改善、保護者・ 地域・学校の連携	<b>土屋由美子</b> (元特別支援学校教員)	西公民館 2階 第2会議室
5	<b>消費税増税でどうなる？私たちの暮らし</b> 消費税増税は誰のため？社会保障削って武器購入？納得できない税金の使 い方、アベノミクスは成功したの？国民のための経済に	<b>安藤 実</b> (静大名誉教授)	西公民館 2階 第3会議室
6	<b>誰もが安心して生活できる年金に</b> 年金だけでは暮らせない、年金制度はこれからどうなるの？ 若者にとって未来の年金は？	<b>土屋芳久</b> (年金者組合)	きらら 2階 第1会議室
7	<b>私たちは普通に暮らしたい ーこんな働き方おかしいー</b> 誰のための「働き方改革」？ 残業代ゼロ法案、過労死・過労自殺・パワ ハラの実態、最低賃金 1500 円で人間らしい暮らしを、賃上げすれば年金 も生活保護費も引上げできる？	<b>中澤秀一</b> (県立短大准教授)	きらら 2階 第3会議室

## 平和と民主主義

8	<b>沖縄と東富士から平和を考える</b> 進む軍事化、オスプレイをはじめ増大する基地の危険性、沖縄が問いかけ る私たちの問題、軍事力に頼らない安全保障を	<b>山崎ひろみ</b> (静岡・沖縄を語る会) 共同代表) <b>渡辺希一</b> (御殿場平和委員会)	きらら 1階多目的 ホール
9	<b>原発と再生可能エネルギーを考える</b> 7年目のフクシマと避難者の今、浜岡原発再稼働はどうなる？原発事故に 備える：安定ヨウ素剤配布や避難計画はどうなっているの？県内の再生可 能エネルギーの普及は？	<b>林 克</b> (県評議長)	市民会館 2階展示室3
10	<b>「ベルばら」で学ぶ憲法</b> 男女平等の流れはフランス革命から！？その時代を描いた不朽の名作少女 漫画「ベルサイユのばら」を題材に、憲法を楽しく学びましょう♪	<b>内山 宙</b> (弁護士)	市民会館 2階展示室2

○乳幼児の託児…富士宮市民文化会館のみで行います。場所は2階和室です。

○学童の託児…午前中は第14「子どもの分科会」においでください。午後は同じ会場で行う「一日少年団」にご参加ください。

## 特別企画

No.	テーマ	助言者	教室
11	<b>【シンポジウム】「いのちにつながる食の安全」</b> あなたの毎日の食事は大丈夫？食品の安全基準など TPP 参加でどうなる？ 体にも環境にも優しい有機農法、種子法廃止ってどういうこと？ 遺伝子組み換え・農薬・耐性菌・食品添加物・放射能などきちんと知って、 いのちと健康を守りましょう パネリスト：宮田雅和（農業生産法人役員） 小林昭子（静岡県消費者団体連盟会長） 中川千文（元高校教員）	コーディネーター <b>小櫛和子</b> (NPO 法人ふじのくに学校給食を考える会理事長)	市民会館 2階 小ホール
12	<b>【講座】 森を守ることはいのちを守ること ー森林の保全を学ぶ</b> 日本の森と世界の森と私たちの暮らしはつながっている、このままでは日本の森林が消える？輸入材とシックハウス症候群の関係は？国土や地球環境への影響、「森林税」って何？	さやか <b>難波清芽</b> (NPO 法人「森の蘇り」)	西公民館 1階 小ホール
13	<b>親子で楽しむ人形劇</b> みんなであそぼう 大型紙芝居「きいろいのはちょうちょ」 人形劇「ブクとノコとたまご」	<b>人形劇</b> <b>「おたふく」</b>	西公民館 2階和室
14	<b>子どもの分科会</b> <b>「どきどき わくわく 科学教室&amp;みんなで遊ぼう！」</b> スライム作って 皿回しに挑戦して 遊びと学びが一緒くた 身の回りの科学を楽しもう。お兄さん、お姉さんたちといっばい遊ぼう！	<b>中澤 進</b> (元高校教員) <b>少年少女センター</b>	市民会館 1階 練習室1

## 移動分科会

申し込みは 4月18日(水)～30日(日) FAXで054-253-6081へ専用の申込用紙で申し込んでください。  
 各コースとも定員45人 定員オーバーの場合は抽選です(雨天決行)  
 いずれもバス代などがが必要です 10時出発 集合は9:45に各々の出発地へ  
 (\*どのコースも歩きやすい靴・服装でご参加ください。)  
 第16と17の分科会は車中で昼食となり、市民文化会館着は12時30分となります。

15	<b>富士の麓で まだ知らなかった富士山と出会う &lt;富士山本宮浅間大社と世界遺産センター&gt;</b> 市民文化会館玄関前 発 10:00 → 富士山本宮浅間大社 → 富士山世界遺産センター →市民文化会館 着 12:00 *参加費 200円 (徒歩コース)
16	<b>苔むす石段 境内の巨木に先人たちの息遣いを感じる &lt;世界遺産 山宮・村山浅間神社&gt;</b> 富士宮駅南口 発 10:00 → 山宮浅間神社 → 村山浅間神社 → (バスの中で昼食) → 12:00 富士山本宮浅間大社見学 → 徒歩で市民文化会館へ移動 着 12:30 *参加費 500円 (バスコース)
17	<b>朝霧高原の風を感じ 盲導犬の里で福祉を学ぶ</b> 富士宮駅南口 発 10:00 → 富士ミルクランド → 盲導犬の里「富士ハーネス」見学 → 若獅子神社(旧陸軍少年戦車兵学校跡・帰還戦車) → (バスの中で昼食) → 市民文化会館 着 12:30 *参加費 500円 (バスコース)



静岡県富士山世界遺産センター  
 (撮影者 平井広行  
 画像提供: 静岡県富士山世界遺産センター)



富士山本宮浅間大社



富士ハーネス

## 第五六回静岡岡県母親大会にあつまりました

五六回目となる今年の大会は、五月十三日の母の日に富士宮市で開催します。富士山の世界遺産登録で一躍有名になった富士宮市は、全国の浅間神社の総本宮である富士山本宮浅間大社をはじめ富士山にまつわる古い史跡を誇り、戦後の酪農の開拓史を刻む朝霧高原はいまや酪農と観光で脚光をあびています。

母親大会は、今から六十四年前の一九五四年三月一日、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験で、焼津のマグロ漁船第五福竜丸が死の灰をあびて被災し、六ヶ月後に久保山愛吉さんが亡くなったことをきっかけに始まりました。広島・長崎に次ぐ三度目の被災に、日本の母親たちは「核戦争の危機から子どもを守る」と立ち上がり、第一回日本母親大会が始まりました。

今、世界は「核兵器のない世界」へ大きく歩み始めました、昨年七月、国連で核兵器を違法とする核兵器禁止条約が圧倒的多数の国の賛成で採択され、各国で署名・批准が進んでいます。唯一の戦争被爆国であるにも関わらず、条約に加わらない日本政府の姿勢が問われています。

政府は今年こそ「改憲」の発議をして、九条を改正したいとされていますが、世論調査では九条改憲反対が賛成を大きく上回っています。武力ではなく平和憲法を世界に広げること、真の国際平和への道につながっていきましょう。

子どもの六人に一人が貧困と言われ、働く女性の半数以上は非正規労働者です。医療・介護・年金などの社会保障が引き下げられ、将来に不安を覚える県民は少なくありません。東南海地震の震源域の真上にある浜岡原発も大きな不安材料の一つです。

静岡県母親大会は、「生命を生み出す母親は、生命を育て、生命を守ることのぞみます」のスローガンと憲法に励まされ歩み続けてきました。毎年県下各地から千五百人を超える人々が集まって、多彩な内容で学びあい語りあってきました。

一人一人の命と人権が大事にされる、民主的で平和な社会の実現をめざし、集まって話しあい、励ましあい、行動していきましょう。

「母親が変われば社会が変わる。一人ぼっちのお母さんをなくそう。集まれば元気。話し合えば勇気」が母親大会の合言葉です。どなたでも参加できます。お友だち、ご近所、お誘い合わせて富士宮市に集まりましょう。

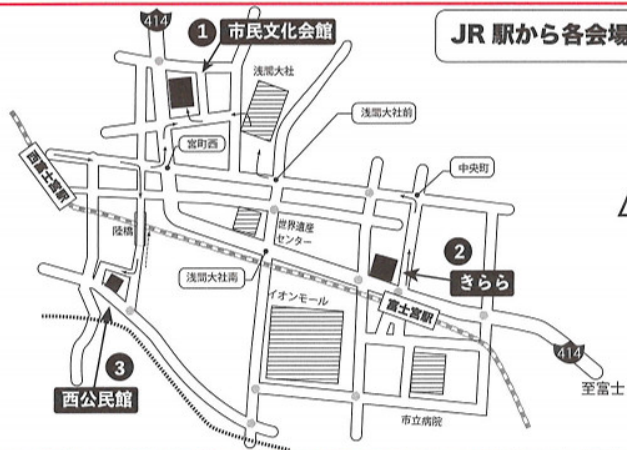
### 会場の交通案内

#### <市民文化会館・西公民館>

- ・JR西富士宮駅からそれぞれ徒歩10分程度です。案内係の指示に従ってお越しください。
- ・自家用車の駐車場はいずれも限られますので、最寄りの実行委員会にお問い合わせください。

#### <駅前交流センター「きらら」>

- ・JR富士宮駅すぐ前の建物です。
- ・駐車場は2時間まで無料です。会館で手続きしてください。



### ご参加のみなさんへ

### 申し込み先 FAX 054-253-6081

- \* 今年には分科会会場が3つに分かれますのでご注意ください。団体バスで参加される方は事前に会場を決めてください。
- \* 分科会終了後、午後の全体会会場（市民会館）までの移動は、西公民館からは基本的に徒歩でお願いします。（約8分）「きらら」からは分科会終了後、富士宮駅南口に大型バスを配車します。徒歩が困難な方はご利用ください。
- \* 託児は無料です。学童も含め事前に申し込んでください。子どもさんのお弁当はご用意ください。学童の託児は第14「子どもの分科会」にご参加ください。少年少女センターの青年たちが子どもさんと一緒に実験や遊びに参加します。
- \* お弁当はお茶付き620円です。事前に申し込んでください。「きらら」は1階多目的ホールでしか飲食できません。「きらら」の参加者のお弁当は市民会館に移動した後で引き換えてください。市民会館・西公民館はお弁当引換所を設けます。
- \* 自家用車の駐車場は限られます。特に市民会館は詰め込み式になりますので、支障のある方はお申し出ください。
- \* 開催地以外の自家用車参加の方は、駐車場確保の関係もありますので事前に申し出てください。
- \* 参加券をお持ちでない方は、各会場の受付等でお求めください。
- \* 母親行進は今年も交通事情により実施しません。
- \* ごみはすべてお持ち帰りください。ご協力をお願いします。

### 後援

富士宮市・同教育委員会 沼津市・同教育委員会 三島市・同教育委員会 富士市・同教育委員会 伊東市・同教育委員会 御殿場市・同教育委員会 裾野市・同教育委員会 伊豆市・同教育委員会 伊豆の国市・同教育委員会 函南町・同教育委員会 清水町・同教育委員会 長泉町・同教育委員会 小山町・同教育委員会 掛川市・同教育委員会 島田市・同教育委員会 藤枝市・同教育委員会 焼津市・同教育委員会 御前崎市・同教育委員会 菊川市・同教育委員会 牧之原市・同教育委員会 吉田町・同教育委員会 川根本町・同教育委員会 湖西市・同教育委員会 浜松市・同教育委員会 磐田市・同教育委員会 袋井市・同教育委員会 森町・同教育委員会 朝日新聞静岡総局 毎日新聞静岡支局 中日新聞東海本社 NHK 静岡放送局